2
2021 FEBRUARY
アイディア通信
Idea Communication
【月刊】高桑販促
アイディア通信2月号
つたえたいココロを「カタチ」に「感動」に
高桑美術印刷株式会社
2021年1月26日発行

全国に広がる弊社営業ネットワークを活かして、日本各地の商品をご紹介！

ご当地商品情報

創業150周年の記念酒を通じて、地域と共に歩む酒蔵の理想を表現

酒造りの理念を反映したデザイン

石川県白山市の酒蔵で、銘酒「手取川」や「吉田蔵」などで知られる株式会社吉田酒造店様は、2020年7月、創業から150年の節目に「手取川150周年記念酒」を発売されました。弊社はボトルデザインに加えて、筒型ケースと封入パンフレットの製作を担当。銀箔をガラス瓶にプリント、白いケースに箔押しして、お酒の透明感が際立つシンプルでシックなデザインを実現しました。

近年の吉田酒造店様は、地域や環境に寄り添った酒造りへの転換を図られており、弊社もそうした企業理念を形にするブランディング活動をお手伝いしてきました。記念酒のパッケージに示した「PROGRESS COMES FROM LIMITATIONS」のフレーズも、地元にこだわる酒造りの「制約」から新たな「進化」を生み出す姿勢を発信しています。

今後の酒蔵を象徴する今回の記念酒は、消費者にも好評をもって受け入れられ、限定販売した1000本が完売する人気となりました。

▲「手取川150周年記念酒」のボトルとケース。7代目蔵元の就任にちなんで、1本7,777円（税抜）で販売。7月と11月の2度に分けて発売し、11月発売分ではカラーラベルを使用したデザインも採用。

▲記念酒のパッケージに封入したパンフレット。創業150周年を迎えて、吉田酒造店様が挑戦する酒造りの考え方を紹介。

▲創業150周年記念Webサイト。150周年記念動画の映像を背景に、記念動画や記念酒の紹介のほか、昔の写真とともに酒蔵の歴史を語る特設ギャラリー（右）などのコンテンツを展開。（サイトURL　https://tedorigawa.com/150th/）

売上の一部を地域の環境保全に

弊社は150周年記念の特設Webサイトも制作。記念動画や歴史をたどる画像ギャラリーなどのコンテンツを盛り込み、150年の伝統とその先の未来を展望する内容としました。

さらに、蔵元の7代目に就任した新社長から「記念酒の売上の一部を地元の環境保全に寄付したい」とのご相談を受けて、白山手取川ジオパーク推進協議会との連携をコーディネート。弊社を加えた3者で、寄付金を活用した環境保全事業に取り組むプロジェクトが始まりました。創業150年の節目に、吉田酒造店様の酒造りを通じた地域貢献の輪は大きく広がっています。

このように、弊社は商品だけでなく、企業の可能性も広げるブランディングに携わっています。自社の魅力向上に関するご相談がありましたら、お気軽にお尋ねください。

MEMO

アイディア通信やその他のご質問は弊社担当営業
または下記連絡先までお気軽にお問合せください！
高桑美術印刷株式会社営業統括部 TEL(076)277-8660／FAX(076)277-3466

弊社既製品情報はこちら！
高桑美術印刷 検索 https://takakuwa.wave.jp/